

であるとか、いづれにしても大切な問題です。

### 県農業計画の検討

(米ヶ田) 昭和四十七年に発表された県農業計画についてですが、この計画は、農業に従事する人達にとつての指針となるべきものだと考えます。

その中の計画ですが、現在でも生かされている面も多いと思いますが、反面放置されている面がかなりあるのではない

## ◇地場企業の育成を図る

### 選択的企業誘致を

(大滝) ーこれまで中小企業や誘致企業も、地元経済を浮揚させる一つの大きな力になってきたと思います。

昨今、工場閉鎖や人員整理、賃金カットなどかなり厳しい現状ですが、中小企



かど気がするわけです。

現在のよう激しい現況の中では県農業計画を柱として、年により、また、経済の流れによって修正すべきところは、すみやかに修正していく必要があるだろうと考えますが。

(知事) ー言われるとおりだと思えます。再検討すべきところは検討し修正します。もう既に事務当局では検討の段階に入っていますよ。

### ＝中小企業＝

業は大企業以上に経営的に圧迫されているというのが実情で、長期的にみても大変な時代だと思っています。どうか行政面から金融、財政、税制等の措置で、バックアップを願います。

次に、今後も企業を誘致される場合には、ただ誘致すればよいということではなく、よく吟味して欲しいですね。県外の大手企業を誘致して地場企業が圧迫されたりしないことを望みます。

(知事) ーこれは、卒直に言って政治や行政の役割の重大さ、県の適切な行政施策などの必要性は十分に理解しているつもりです。しかし基本的には国の政策に負うところが大きいわけですから、住民

サイドで県民皆さんの意見を代表し、国に対してもよりよい政策の実行を、今後とも強く呼びかけてまいります。

それから、企業誘致の場合県で基本的に考えなければならぬことは地元の労働力という問題です。進出企業を配置する場合の労働力の需給調整という点ですね。その労働力の面から県の北部においてはこれ以上、大企業を誘致することはしない方針です。

天草や県の南部については事情が違いますが、こういふ所には適当な優良企業を選別して今後も誘致していきたいということです。

(山本) ー私は勤労者として営業を通じて痛感したのですが、大部分の誘致企業の資材購入が本社の集中管理になっておるため、地元を潤うということがあんがい少ないのではないかと思います。

(知事) ーいま言われたことは非常に重要なことです。

これは行政面である程度手が打て、効果が期待できることがらです。

県では進出企業が従業員住宅を建設する計画の場合、やれる仕事は是非地元の建設業を使ってもらうよう申し入れをやってきました。その結果地元で充分消化できるという判断で地元で優先的に発注



▲企業誘致は地場企業が潤うように

な仕事はあんがい地元で流れていないのではないかと思います。

(知事) ー日立造船が進出してきたときに、地場中小企業を対象に下請の可能性の調査をしましたですがすぐ使えるのは残念ながらなかったんです。

そこでなんとか結びつけなければいかと五十数社を選び、一年ほど技術指導を試みましたが、当初予想した以上に伸びたんです。しばらくすると全部地場企業から調達できるのではないかと日立側も高く評価しておりました。ですから決して望みが無いわけではないので

本田技研の場合も現在工場建設の過程にありますが、県としても日立と同じようににどれだけの下請可能性があるかというのを考えて、地場企業との結びつきを組織的に図っていかねばならないと思っています。

技術指導なども会社側と一緒にやっていくということになれば、私は見込みがあると思いますよ。そういう努力は今後大いにやっていきたいと思

(大滝) ー熊本県も貿易には可成り力を入れておられますね。熊本県の特産品は、熊本市でつくっているいい製品を輸出していくという面では今までも大変ご尽力いただいておりますが、今後もバックアップしていただきたいと思

### 人材は最大の資源

(知事) ー貿易面では関係業界のご協力もあって、可成りの成果をあげてきたと思います。今後ますますやっていきたいと思

また、関係業界のご協力で開発途上国あたりから将来その国の中堅となる若い人材を受け入れておりますが、これなども将来が期待されうれしいことだと思います。

私はこの頃特に感ずるのですが、最近ある新聞に載っていたことです。日本の将来を考えた場合は、矢張り人というものが、優秀な人材というものが最大の宝で

## ◇施設整備を推進する

(山本) ー労働者の福祉対策ということですが、大企業の福利厚生というのは、地方の中小企業に比べたら雲泥の差だと



あり資源であるということです。

そういった考えで、ただ物を買って利益を上げるということばかりではなしに、もっと世界の中の日本人としてその優秀性を基盤にして各国の信頼を一層高めていくことが日本の将来進んでいくべき方向の一つだと思います。

それは農業面にしても中小企業面にしてもそうなんですが、私は大変大事ではないかと思

### ＝勤労者＝

思うんです。

我々の会社あたりが福利厚生をやる場合、どうしても一会社一企業では難しいと思

利用できるように施設を作った方がいいと思

(知事) ー非常に必要なことだと思

## ◇生活行政は

### 県の重要課題

### ＝物資・物価＝

(福成) ー物資物価の安定対策ということをやっておられるようですが、私達主婦としては、もう毎日が食料品の値上げで、どのようにしたら赤字を出さないで済むかということにきゅうきゅうとして

(知事) ー物価の調査・監視、業界の指導、情報提供、苦情処理相談など行政面で可能な限り努力はしているつもりですが、さらに努力を続けたいと思

例えば、野菜等の生鮮食料品などの生産者は高く売らなければ利潤が上がりません。消費者は安く買いたいというように、基本的に違った主張が二つあるわけなんです。ところが現実には物価は相当に上がってゆくんだけれども、生産者の手取りは増えないんです。例えば肉の場合